

令和6年9月20日

9年生保護者様

加古川市立義務教育学校
両荘みらい学園
校長 神吉 直哉

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果について（後期課程）

4月に行われた「全国学力・学習状況調査」では、全国の小学6年生と中学3年生を対象に、「国語」「数学（算数）」等の学習状況と児童・生徒の学校や家庭での生活実態についての調査が行われました。

今回の調査結果は、生徒の学力の限られた部分ではありますが、届いた結果を基に本校の現状を分析してまとめましたので、その概要を保護者の皆様にお知らせいたします。

国語科 「読むこと」の分野について成果が見られ、「情報の扱い方に関する事項」の分野について課題

が見られます。

おおむね力がついていること

- ・文章と図とを関連付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができます。（大問2一）
- ・目的や意図に応じて、集めた情報を整理し、伝えたいことを明確にすることができます。（大問3一）

関連する問題番号

これから力をつけていきたいこと

- ・必要に応じて質問をしながら、話の内容を捉えることに課題があります。（大問1一）
- ・意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報の関係を捉えることに課題があります。（大問1三、大問2二）
- ・日本特有の言語文化（行書など）の特徴を理解することに課題があります。（大問4三）

数学科 等式の変形等を含む数と式・関数の分野で成果が見られ、空間図形・データの活用・証明の分

野で課題が見られます。

おおむね力がついていること

- ・等式を目的に応じて変形することができます。（大問2）
- ・問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数・負の数の加法の計算ができるかどうかを判断することができます。（大問6（1））
- ・目的に応じて式を変形し、その意味を読み取り、事柄が成り立つ理由を説明することができます。（大問6（2））
- ・統合的・発展的に考え成り立つ事柄を見いだし、数学的表現を用いて説明できます。（大問6（3））
- ・グラフの傾きや、交点の意味を事象に即して解釈することができます。（大問8（3））

これから力をつけていきたいこと

- ・回転体についての理解に課題があります。（大問3）
- ・複数のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的表現を用いて説明することに課題があります。（大問7（2））
- ・筋道を立てて考え、証明することに課題があります。（大問9（1））

生活・学習の状況

『いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う』と回答した生徒・・・100%

『人が困っているときは、進んで助けている』と回答した生徒・・・約98%

『人の役に立つ人間になりたい』と回答した生徒・・・約98%

『地域や社会をよくするために何かしてみたい』と回答した生徒・・・約91%

→生活面では、家庭・地域・学校において、周りに対する思いやりが大切だと感じており、いじめを許さないという意識も高いです。また、地域や社会をよくするために何かしてみたいなど、他者のために進んで行動しようという生徒が多いです。

『普段、SNS や動画視聴をする時間』

4時間以上・・・約39%、3時間以上・・・約9%、2時間以上・・・約21%

→携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴をして過ごす生徒が、全国平均、県平均を大幅に上回る結果になりました。

『携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っている』

きちんと守っている・・・約14%、だいたい守っている・・・約49%、あまり守っていない、守っていない・・・約9%、約束はない・・・約26%、持っていない・・・約2%

→携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことをきちんと守っている生徒は、全国平均、県平均を大幅に下回る結果になりました。また、家の人と使用の約束を決めていない生徒も、全国平均、県平均を上回る結果になりました。

今後の取組について

国語科では、「生きた学力」向上のため、「生徒同士での対話」や「漢字の小テスト」等に、より力を入れて取り組んでいきます。さらに、「情報の扱い方に関する事項」の内容にも課題が見られることから、文章から得た情報をさまざまな手立てで整理することができるよう、「要約」や「構造理解」の活動を通して、論理的思考力を育成します。

数学科では、「図形とデータの活用」が苦手であることが推測されました。今後は「図形やデータの活用」の授業の見直しと共に、復習に取り組ませていきます。また、全体的に無回答の率が全国平均よりも著しく低く、生徒たちの意欲や自分なりに考える姿勢が高いことが見て取れます。この点に関しては授業中に大切にし、更に育てていきます。

生活・学習の状況調査から、本校生徒の1日当たりの SNS や動画視聴をする時間が全国平均や兵庫県平均より長い生徒が非常に多いことがわかりました。また、SNS 等の使い方について、家の人と約束したことをきちんと守っていなかったり、使用時の約束事がなかったりする生徒も多いです。SNS 等でのトラブルは、近年大きな社会問題となっています。トラブルに巻き込まれないためにも、利用方法についてご家庭でお子様としっかり話し合ってください。